



2005年6月19日

日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田 1030-2
43-0468(福田)
42-2462(鈴木)

毎週日曜日発行
お問合せは上記へ

福田明議員の
一般質問から

6月議会での、福田明議員の
一般質問の概要を紹介します。

「お船会館」の計画見直しを

市民から疑問と批判あいつぐ

【福田明議員】ブルーツーリズムを名目にした漁業歴史資料館(お船会館)の問題は、さきの市議選でも最も大きな反響を呼んだ。

暮らした市の財政が苦しい中で、なぜ緊急性のない八コモノに5億円もかけるのか。しかもそのうち3億円は東電からの寄付金を充てるとういうことか。グリーンツーリズムの中核施設である「マウントあかね」の経営実態が危機的状況である。その二の舞になるのではないか。

昨年、国の交付金の内諾を受けているので、現在計画している規模で建設していきたい。

【福田議員】「マウントあかね」は営業開始以来、6年連続して宿泊者数が減少し、昨年の利用率は17%台に落ち込んでいる。今度も同様の事態になるおそれがあるのではないか。この点を真剣に考えて計画を見直すべきである。

【市長】維持管理ができるよう努力していきたい。

介護費用の負担軽減策は

【福田議員】介護保険の「改正」が国会で審議中である。その特徴は2つで、要支援の大半の人が従来の家事介護などの訪問介護サービスが受けられなくなる。施設入所者も食事代、住居費が介護保険の対象からはずれて、全額自己負担にされ大幅な負担増にならざるをえない。一説には特養で月3万〜4万円の負担増ともいわれる。

容認できない法案だが、通ったばあい、家事介護や身体介護などの訪問介護は市の福祉施策として引き続き行なうべきである。特養や老健施設の負担増はどのようになるのか。

【市民福祉部長】家事介護については一部に不適切なサービスになっている人がおり、予防介護に移していく。法改正に伴う施設の負担については、低所得者はやや軽くなり、課税世帯は若干上がると思われる。

乳幼児医療費の無料化

【福田】県の助成枠が3才未満児から就学前に拡大されたが、外来の自己負担額が5000円から6000円、入院費もこれまでの無料から一日3000円、そのさいの食事代も無料から一日780円とすべてに自己負担が導入された。せめて外来の6000円を市が負担して無料化すべきである。いわき市は就学前、高萩市では4才未満まで無

ご相談はお気軽に



市議会議員
鈴木やす子
☎42-2462



市議会議員
福田 明
☎43-0468

料となっている。当市の対応を問う。

【市長】限りある財源なので自己負担していただく。

住宅リフォーム助成制度

【福田議員】磯原駅の西口は現在、北茨城市の玄関口であり、通勤、通学者をはじめ市外からの観光客も利用している。これまでも地域住民から市民の安全を確保するためにも駅前交番を設置してほしい、との声が出されてきた。県に強く設置を求めるべきである。

【市長公室長】これまでも県に要望し、立寄り所を設けました。

磯原駅西に交番の設置を

【福田議員】いわき市でも常陸太田市でも実施され、助成額の約20倍の工事完成額の仕事がやられ、地域経済の活性化に抜群の効果があふれる。本市でも早急に実施すべきである。

【産業部長】実態を見ながら検討していきたい。

その他、総理の靖国参拝問題、歴史教科書問題について市長と教育長に質問しました。



虹色の雲

「水平環」とよばれる珍しい虹です。6月12日の昼前、たまたま花園モール前の広場で撮影しました。(モノクロ印刷が残念)